



最新 オーストラリア マーケット動向

2025/6/12 発行 隔週

作成：三井住友DSアセットマネジメント株式会社
URL: <https://www.smd-am.co.jp>

為替

ここ2週間の豪ドルの対円レートは、上昇しました。

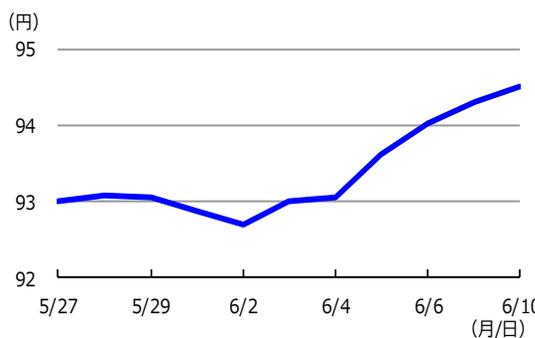
5月28日に豪州の4月消費者物価指数（CPI）が発表されましたが、追加利下げ観測に変化を与えず、為替市場の反応は限定的でした。30日には貿易協議に関して中国が米国との合意に違反しているとの見解をトランプ米大統領が示したほか、鉄鋼とアルミニウムへの関税を引き上げる方針を明らかにし、豪ドルは対円で下落しました。しかしその後、6月3日の日銀総裁の発言が金融引締めへ消極的と受け取られたことや5日に米中首脳による電話会談が行われ、貿易摩擦への警戒感が和らいだことなどから米ドル高円安となり、連れて豪ドルは対円で上昇しました。

単位 (円)	2025/6/10	2週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
円/豪ドル	94.50	93.00	93.12	92.80	96.90	103.52

豪ドルの対円推移（過去1年）



豪ドルの対円推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2024年6月10日～2025年6月10日、右グラフは2025年5月27日～2025年6月10日。日時はニューヨーク時間。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

金利

ここ2週間の豪州3年国債利回りは、やや低下しました。

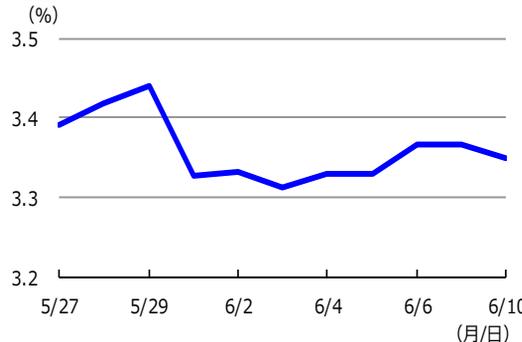
米裁判所がトランプ米大統領の関税政策の一部差止めを命じたことにより、5月28日に一時米国株高となり、それに伴って豪州3年国債利回りは上昇（債券価格は下落）しました。しかし、30日には米中貿易摩擦や関税政策への懸念が高まったことなどから豪州3年国債利回りは低下しました。その後、6月5日に米中首脳による電話会談が行われ、懸念が和らいだことで豪州3年国債利回りは再び上昇したものの、期間を通じてみると同利回りはやや低下しました。

単位 (%)	2025/6/10	2週間前	1か月前	3か月前	6か月前	1年前
豪3年国債利回り	3.35	3.39	3.42	3.81	3.71	3.90

3年国債利回りの推移（過去1年）



3年国債利回りの推移（過去2週間）



(注) 左グラフは2024年6月10日～2025年6月10日、右グラフは2025年5月27日～2025年6月10日。

(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。